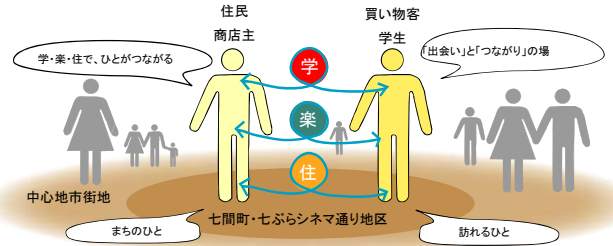


■まちづくりの考え方

「人と人が出会い、人と地域・まちがつながる」まちづくり

人の温かみや心のゆとりといった「しぞ〜か」ならではの文化と、着飾らず気軽にまちを「ぶらぶら」する本地区ならではの文化を大切にしながら、中心市街地全体が賑わい・発展し続けることができるよう、「学（学び）」「楽（楽しみ）」「住（まちなか居住）」の都市機能を導入してまちを再創造し、「人と人が出会い、人と地域・まちがつながる」まちづくりを行います。



■グランドデザインの方針

「出会い」の拠点の創出と演出

学んでよし！（サテライトキャンパス×市民大学×まちなかキャンパス）

- ・ 専門教育と日々の暮らしを彩るさまざまな学びを提供する「まちづくり大学しぞ〜か」を整備します。
- ・ 地域や静岡の歴史・文化に根ざしたユニークな講座を設け、大学や専門学校との連携のほか、商店街店主などによる「生きた学び」を展開します。
- ・ 既存駐車場や空き家などを「まちなかキャンパス」とし、学んだ人々のお披露目の場として活用します。

楽しんでよし！（マルシェ×商店街×まちづくり大学しぞ〜か）

- ・ 静岡ならではの食材を使った料理や産直市が楽しめる「しぞ〜かまるごとマルシェ」を整備し、人々の交流を深め、地産地消文化を広めます。
- ・ 「まちづくり大学しぞ〜か」での学びを披露する「ハレの場」として、また市民活動やイベントの場として活用します。

住んでよし！（子ども×子育て世代×高齢者）

- ・ 若者や子育て世代、高齢者など多様なライフスタイルや居住ニーズに幅広く対応するため、まちなかで安心・快適に暮らせる住環境として「しぞ〜かミクスチャーハウス」を整備します。
- ・ おうち保育園や共同の食堂・リビング、屋上菜園など、「家（おうち）」の空間を創出します。

「つながり」の創出と演出

つながってよし！（歩行者×バス×自転車×自動車）

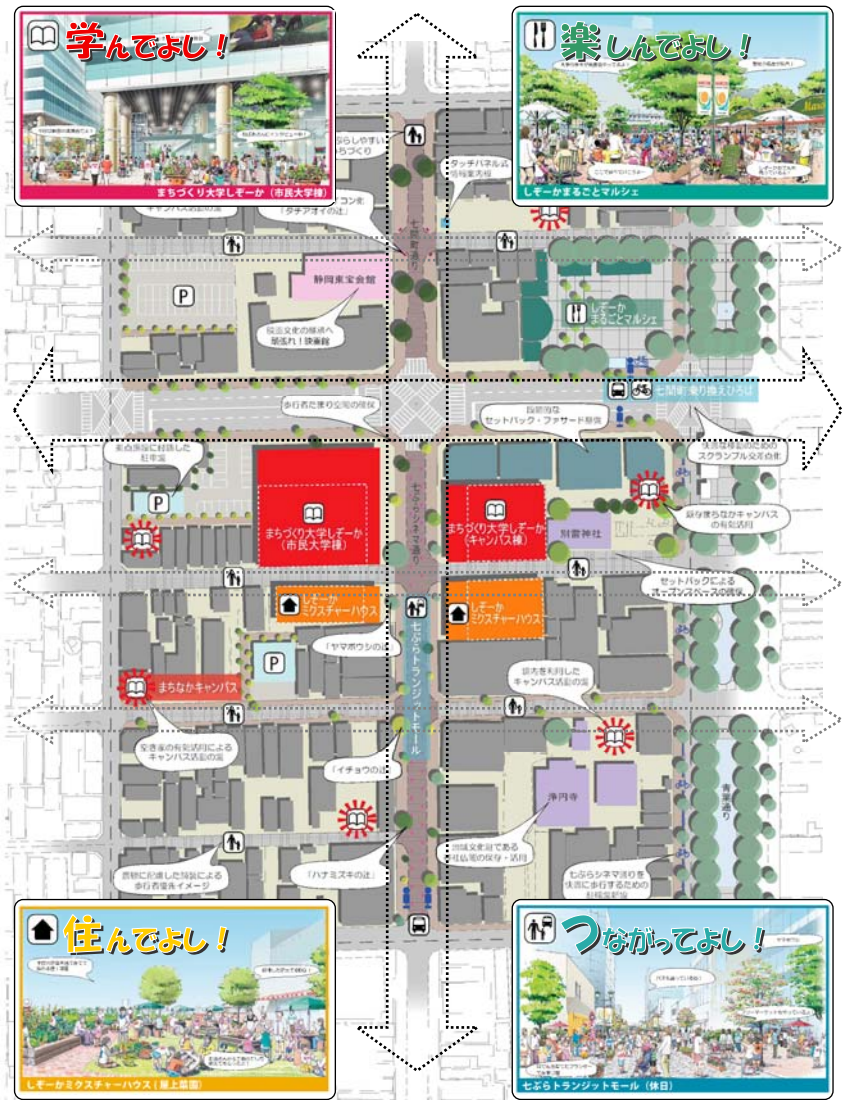
- ・ 誰でも本地区をぶらぶら歩けるようにするため、七ぶらシネマ通りの休日トランジットモール化や歩車道間の段差の解消を行うとともに、移動サポート機器等の貸し出しを行います。
- ・ 駿府浪漫バスの双方向化やコミュニティサイクルポートの設置、民間駐車場の立体化・共同化等により、中心市街地に位置する地区としての交通結節機能を充実します。

■事業手法の提案 ～敷地整序型区画整理～

事業採算性を考慮した使いやすい敷地の確保

- ・ 出会いの拠点となる映画館周辺の区域を対象に、「敷地整序型区画整理」を導入し、換地手法による敷地の集約・入れ替えを行うことによって、事業採算性を考慮した使いやすい敷地を確保します。
- ・ 高度利用型地区計画や共同・協調建替等により、美しく統一感のある沿道景観を創出します。

ーしぞ〜か七ぶら再創造プランー



■エリアマネジメント

住民主体による継続的なまちづくり活動の実施

- ・ 新たなまちづくりを契機に持続的なまちづくりを実践していく組織として、「七間町の明日を考える会」や学生、住民、商店主、市民等による「まちづくりNPO」を設立します。
- ・ まちづくりNPOは、「しぞ〜かまるごとマルシェ」などの出店・イベントの運営を行うとともに、利用者や出店者からの「収入を運営資金」として、さまざまなエリアマネジメント活動を行います。